

手足・顔面のけが(大人・子ども)

主な 症状

「手足にけがをした」「手足が折れた」
「顔をけがした」「打ち身」「打撲」 など

赤

- 変形している。
- 身動きができない。
- 手足が自分で動かせない。
- 激しい痛みがある。
- 出血が続いている。
- 力が入らない。
- 手足にしびれがある。
- ものが二重に見え、かつ、顔にけがをしている。
- けがした手足の指先が逆の指と比べて冷たい、または、青ざめている。
- 手足に体重をかけられない。
- 傷の部位に近い関節が動かせない。
- あごをけがし、口が開けられない。
- あごをけがし、口を動かすと痛みが強くなる。
- 骨のようなものが見える。
- けがをしてから30分以内に痛み、腫れや変色が出現した。

いいえ

はい

119

黄

- 関節に痛みや腫れがあり十分に動かせない。 外科系
- けがをした後、48時間経過しても、腫れや打ち身がひどい。 外科系
- あごをけがし、歯の並びがおかしい。 外科系
- 説明がよくできない高齢者である。 外科系
- 数日前の傷がまた痛むようになった。
または、疼痛、発赤、腫れ、熱感のどれかがある。 外科系

いいえ

はい

- 妊娠している
- 歩けない

はい

119

いいえ

今すぐ受診

緑

- けがをしてから48時間たってから、腫れてきた、
色が変わった。 外科系

いいえ

はい

- 65歳以上である
- 妊娠している
- 歩けない

はい

今すぐ受診

いいえ

当日又は翌日の
通常時間に受診



すべての項目に該当しない場合

現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合や
変わらず続く場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。